



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ピーエイ

コード番号 4766 URL <http://www.pa-co-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤博敏

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 阿部良一

TEL 03-5803-6318

四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	486	14.7	20	△7.2	37	10.6	29	10.1
26年12月期第1四半期	424	26.4	21	△32.0	34	△5.4	26	△10.5

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 28百万円 (16.9%) 26年12月期第1四半期 24百万円 (△20.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	2.76	—
26年12月期第1四半期	2.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第1四半期	1,387	979	70.0	90.29
26年12月期	1,435	1,004	69.4	92.62

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 970百万円 26年12月期 995百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	900	3.6	40	17.1	55	4.2	35	3.2	3.25
通期	2,100	16.3	150	209.6	165	107.4	140	—	13.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期1Q	11,229,800 株	26年12月期	11,229,800 株
27年12月期1Q	476,804 株	26年12月期	476,804 株
27年12月期1Q	10,752,996 株	26年12月期1Q	10,753,474 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 211「当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済政策や日本銀行の継続的な金融緩和等の施策により、景気上昇は底堅く、国内株式相場の上昇や個人消費の堅調さが相まって景気回復基調の足取りを着実に感じられる状況でありました。

このような事業環境の下、東日本エリアの各地で主力事業である無料求人情報誌「ジョブポスト」及びスマートフォン向けインターネットサイト「ジョブポストWEB」の広告収入が順調に拡大いたしました。

また、株式会社ハローコミュニケーションズの新聞折込求人紙とフリーペーパー「おしごとハロー」が千葉県内の発行エリアの拡大や新規顧客獲得により、広告収入が大幅に拡大いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高486百万円（前年同四半期比14.7%増）、更なる営業体制強化のために、積極的な人員採用及び広告宣伝投資の実施等により、営業利益20百万円（前年同四半期比7.2%減）、その他投資有価証券の売却益の増加等により、経常利益37百万円（前年同四半期比10.6%増）、四半期純利益29百万円（前年同四半期比10.1%増）となりました。

情報サービス事業

情報サービス事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は434百万円（前年同四半期比13.7%増）となりました。

情報サービス事業は、東日本エリアの東北地域、関東地域、信越地域、北陸地域において無料求人情報誌「ジョブポスト」、新聞折込求人紙とフリーペーパーの「おしごとハロー」を編集発行しております。また、スマートフォン向けインターネットサイト「ジョブポストWEB」の提供、スマートフォンをメインデバイスとした求人サイト「Jobee（ジョビー）」を、「固定課金型」及び「成果課金型」のサービスで提供しております。

主力事業である情報サービス事業において、営業力及び商品力を継続的に強化するとともに、積極的な広告宣伝投資を実施し、認知度の向上及びユーザー拡大に努めてまいりました。

人材派遣事業

人材派遣事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は51百万円（前年同四半期比22.8%増）となりました。

我が国の人材派遣業界を取り巻く環境は、景気が緩やかに回復していることから、雇用情勢は改善傾向が続いており、当業界に対する需要も増加傾向であります。一方で、建設・製造などの一部業種で人手不足が深刻化してきているなど、人材確保の面では厳しさを増してきております。

このような景況感の改善を受けて受注が回復し、契約単価の改善及び採用強化策を推進し、人材確保に注力いたしました。また、平成27年2月に新潟駅周辺に支店を開設するなど、同地域内での営業強化を進めております。

その他事業

特記事項はありません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1,387百万円となり、前連結会計年度末と比較して47百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金130百万円の減少の反面、受取手形及び売掛金32百万円並びに投資有価証券の増加等による投資その他の資産28百万円の増加等によるものであります。

負債合計は407百万円となり、前連結会計年度末と比較して22百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等19百万円の減少によるものであります。

純資産合計は979百万円となり、前連結会計年度末と比較して25百万円の減少となりました。これは、四半期純利益29百万円の計上による増加及び配当金の支払53百万円による減少等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期の業績予想につきましては、平成27年2月18日に公表しました第2四半期（累計）及び通期業績予想の変更は行っておりません。

なお、今後の経営環境の変化により、業績予想の変更の必要性が生じた場合、適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,035,312	905,057
受取手形及び売掛金	158,114	190,424
原材料及び貯蔵品	263	269
繰延税金資産	33,947	34,224
その他	23,168	41,308
貸倒引当金	△3,046	△3,417
流動資産合計	1,247,759	1,167,868
固定資産		
有形固定資産	62,069	62,179
無形固定資産		
のれん	21,414	20,076
その他	15,378	19,797
無形固定資産合計	36,793	39,874
投資その他の資産	88,467	117,386
固定資産合計	187,330	219,439
資産合計	1,435,090	1,387,308
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,838	68,604
短期借入金	172,000	172,000
1年内返済予定の長期借入金	4,128	4,128
未払法人税等	25,951	6,690
その他	152,151	140,085
流動負債合計	414,068	391,508
固定負債		
長期借入金	8,382	7,350
退職給付に係る負債	1,539	1,662
資産除去債務	6,125	6,150
その他	—	754
固定負債合計	16,047	15,916
負債合計	430,116	407,425
純資産の部		
株主資本		
資本金	514,068	514,068
資本剰余金	550,525	496,760
利益剰余金	△9,354	20,334
自己株式	△71,312	△71,312
株主資本合計	983,925	959,850
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△1,194
為替換算調整勘定	11,987	12,195
その他の包括利益累計額合計	11,987	11,000
少数株主持分	9,060	9,031
純資産合計	1,004,973	979,882
負債純資産合計	1,435,090	1,387,308

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	424,299	486,459
売上原価	159,970	191,244
売上総利益	264,328	295,215
販売費及び一般管理費	242,345	274,819
営業利益	21,982	20,396
営業外収益		
受取利息	213	117
投資有価証券売却益	3,666	5,722
受取手数料	1,727	3,725
助成金収入	2,073	8,652
受取遅延損害額	4,800	—
その他	875	964
営業外収益合計	13,356	19,182
営業外費用		
支払利息	482	343
為替差損	641	91
支払手数料	—	1,181
その他	24	148
営業外費用合計	1,149	1,765
経常利益	34,190	37,813
特別損失		
固定資産除却損	43	—
特別損失合計	43	—
税金等調整前四半期純利益	34,146	37,813
法人税、住民税及び事業税	4,448	4,964
法人税等調整額	1,810	3,187
法人税等合計	6,258	8,152
少数株主損益調整前四半期純利益	27,887	29,660
少数株主利益又は少数株主損失(△)	915	△29
四半期純利益	26,972	29,689

（四半期連結包括利益計算書）
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成27年1月1日 至平成27年3月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	27,887	29,660
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,675	△1,194
為替換算調整勘定	△1,687	208
その他の包括利益合計	△3,363	△986
四半期包括利益	24,524	28,674
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,609	28,703
少数株主に係る四半期包括利益	915	△29

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成26年1月1日至平成26年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報サー ビス事業	人材派遣 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	382,093	42,205	424,299	—	424,299	—	424,299
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	252	—	252	—	252	△252	—
計	382,345	42,205	424,551	—	424,551	△252	424,299
セグメント利益又は 損失(△)	88,675	1,034	89,710	△310	89,399	△67,417	21,982

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外代理店業務に関わる事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△67,417千円には、セグメント間取引消去2,361千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△69,778千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「情報サービス事業」において、株式会社ハローコミュニケーションズの株式を取得し、同社を連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間において26,768千円あります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報サー ビス事業	人材派遣 事業	計				
売上高							
外部顧客への売 上高	434,627	51,831	486,459	—	486,459	—	486,459
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	363	—	363	—	363	△363	—
計	434,990	51,831	486,822	—	486,822	△363	486,459
セグメント利益又 は損失(△)	82,868	2,271	85,140	—	85,140	△64,744	20,396

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△64,744千円には、セグメント間取引消去2,832千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△67,576千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。